

令和5年度 大阪府立大手前高等学校
第1回 学校運営協議会（全日制部会）

令和5年7月31日(月)
10:00~11:30
大手前高等学校校長室

出席者（委員）：

会長 岡村 高明 委員、副会長 兵庫 将夫 委員、高折 和男 委員、後藤 光弘 委員、高橋 哲也 委員、野口 幸一 委員

出席者（学校）：

校長 村田 純子、教頭 出口 学、首席 森蔭 溪、首席 文田 憲行

議題：

- (1) 学校経営計画：令和4年度評価及び令和5年度進捗状況等について
- (2) 令和6年度使用教科書の採択事務について
- (3) スクールミッション・スクールポリシーについて
- (4) 報告資料について
- (5) 首席より1 生徒への学習支援活動・中学生等への広報活動について
- (6) 首席より2 スーパーサイエンススクール第IV期の指定について

【委員からの主な意見】

- ・SSH 構想について、示された図を見ると数学を重視しているのはわかったが、他教科の取り組み具合が見えてこない。仮説を立て実験を通して解明していく手法こそがサイエンスであり、その取り組みの充実によって、科学の甲子園や科学オリンピック等へチャレンジする生徒の増加を期待したい。
- ・SSH 構想について、指摘事項を反映したものを作成した方がよい（次の担当者の参考のためにも）。
- ・中学生、小学生向けの学習の場を提供していただけるのはよかった。中学生にとって魅力ある学校であり続けるように様々な企画、取り組みをおこなっていただきたい。
- ・ICT 教育の進み具合について、生徒は毎日かなり多くの書籍をもって行っている。デジタル教科書等の活用も検討してもらいたい。
- ・働き方改革については、「ヒト・カネ」がないと解決しない。人的資源の確保などがないまま、勤務時間を減らすという観点だけ見ていると教育の質は下がる一方であり、本末転倒である。